

2022年10月11日
株式会社ちゅぴCOM

廿日市市が実施する「暮らしのDX推進」実証実験を受託 ～ 自宅のテレビを利用して「オンライン診療」「オンライン学習」を実現 ～

株式会社ちゅぴCOM(本社:広島市中区土橋町 代表取締役社長・CEO:山本 慶一郎 以下「ちゅぴCOM」)は、2022年8月29日に廿日市市が実施した「吉和地域暮らしのDX推進(吉和地域における実証実験)委託業務の公募型プロポーザル」にて提案したオンライン診療やオンライン学習が評価され、2022年10月から約1年間の実証実験を受託しました。

1. 実証実験の内容

吉和地域暮らしのDX推進として、今回は自宅にあるテレビを軸にしてオンライン診療やオンライン学習などの実証実験に取り組んでいきます。

【全体イメージ】



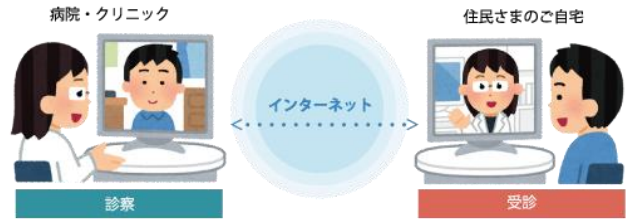
使い慣れているテレビリモコンを使用することで、高齢者でも使いやすく安心して使用することができるようになりました。

ちゅぴCOMの強みである「テレビ」を利用することで、スマートフォンをお持ちでない方も誰一人デジタル化の流れに取り残されることなく、デジタル化の恩恵を受けることができるようになります。

【具体的な取り組み内容】

(1) テレビでオンライン診療

ご自宅のテレビでオンライン診療の予約から診療、精算まで行うことが可能です。



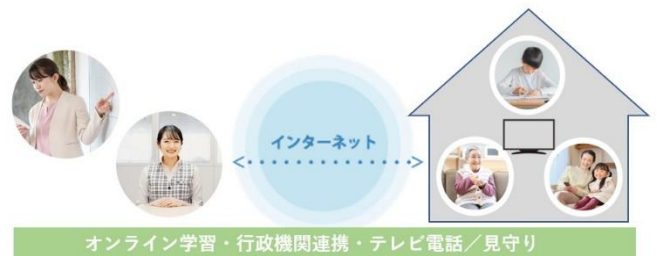
【オンライン診療の趣旨】

高齢化が進んでいる地域において、通院の手間がかからないことや受診までの待ち時間がないことはメリットのひとつとなります。テレビを活用することで、双方の様子を画像で確認することができ、より安心して診察や受診していただくことが可能になると考えています。

(2) テレビを使用したオンライン学習・見守り

テレビ電話機能を使用した地域の学びを実現していきます。(英語教室など)

また、同機能を使用して行政機関(廿日市市役所支所)と連携し、自治体のより安心できる相談窓口として活用したり、ユーザー間でのテレビ電話を使った会話が出来たりと、新たな“つながり”を創出します。



(3) 情報カメラと各種センサーによる見守り

吉和地域の中心部が確認できる情報カメラを設置。テレビで(当社コミュニティチャンネル)毎日24時間、確認ができます。また、地域内に気象センサーや冠水センサーも取り付けます。

【備考】

① 廿日市市の取組

本年4月に策定した廿日市市DX推進計画の基本方針の1つである「サステナブル・スマートシティの推進」に掲げる地域課題の解決やまち全体に新たな価値を創出する持続可能な地域社会を目指し、吉和地域にて、交通、買い物、医療、教育などの各分野における暮らしの向上を図るため、デジタル技術を活用した新たな取組にチャレンジする。

② 実証実験対象エリア



<廿日市市吉和地域位置図>

総人口	593 人
世帯数	329 世帯
年齢構成	0～14 歳 57 人(9.6%) 15～64 歳 227 人(38.3%) 65 歳以上 309 人(52.1%)

出典:住民基本台帳(令和4年9月1日現在)

※実証実験担当課:廿日市市デジタル改革推進課

【参考:企業概要】

社 名:株式会社ちゅピCOM

所 在 地:広島市中区土橋町7番1号

代 表:代表取締役社長・CEO 山本 慶一郎

設 立:平成7年7月

開 局:平成9年2月

資 本 金:1億円

主 要 株 主:株式会社中国新聞社, 株式会社エディオン, JA広島市, 中国電力株式会社,
株式会社中国新聞文化事業社, 広島市, 海田町, 府中町 他 計39団体

サービスエリア:広島市・廿日市市・大竹市・安芸郡府中町・安芸郡海田町・山県郡北広島町

U R L: <https://www.chupicom.jp>

—————<本件に関するお問い合わせ先>—————

株式会社ちゅピCOM	
報道機関の方	事業企画部 藤田・荒木 TEL 082-296-5551
一般のお客さま	ちゅピCOMお客さまセンター TEL 0800-555-2525